

SPシート工法の施工手順

STEP 1

下地調整

- ・付着した塵埃を水を含ませたスポンジで洗い落とす。
- ・スクレーパ等で付着した水を払い取り、ブロアーで乾燥させる。
- ・ランダムサンダーで表面を目荒らしする。
(目荒らしには#60~#100の研磨剤を使用する。)



STEP 2

上塗① KFシールテクトSPコート塗布

- 1液タイプのため、混合は不要。
- ローラー等で塗料を配り、金ゴテ、ゴムゴテを用いて均一に仕上げる。



STEP 3

シート工 専用ポリエステルシート張り付け

- 透光板全体に空気が入り込まないように張り付ける。
- 専用ポリエステルシートは、事前にヒートカッター等で透光板のサイズに裁断しておく。
- 専用ポリエステルシートは裁断後、折り目のつかない様にロール状に丸めて管理してください。
※折り目は張り付け時の浮きの原因になります。



STEP 4

上塗② KFシールテクトSPコート塗布

- シート施工後、1~2時間養生し再度KFシールテクトSPコートを塗布する。



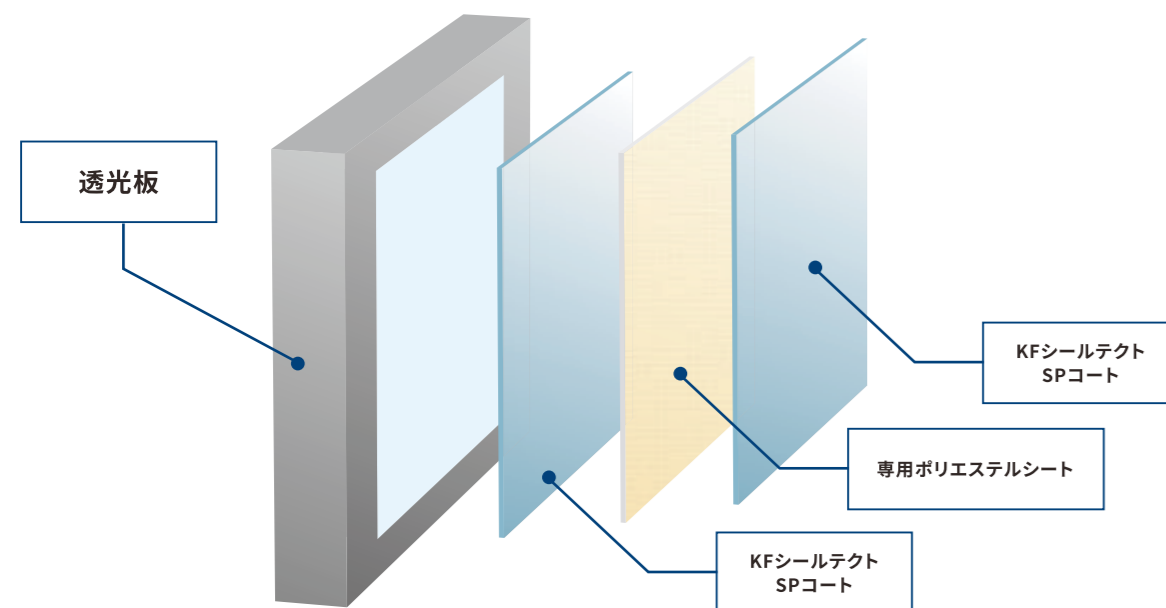
KFシールテクト SPシート工法 標準仕様 Standard Specification

工程	商品名	材料名	標準塗布量	塗装間隔(20℃)
素地調整				
上塗り工①	KFシールテクトSPコート	1成分形湿気硬化型ウレタン塗料	0.5kg/m ²	—
シート工	専用ポリエステルシート	強化繊維シート	面積分	上塗り工①から60分以内
上塗り工②	KFシールテクトSPコート	1成分形湿気硬化型ウレタン塗料	0.7kg/m ²	上塗り工①から90分以上7日以内

透光板保護工法

KFシールテクト SPシート工法

SPシート工法 断面図



施工条件

- ⚠ 気温5℃以上・湿度85%以下の環境で作業すること。
- ⚠ 施工面が十分乾燥し、結露・凍結がないこと。
- ⚠ 施工面の補修歴が施工に支障のない下地であること。
- ⚠ 施工面が雨水等で濡れていないことを確認すること。(下地含水率10%以下)
- ⚠ 施工面を十分に清掃し、付着阻害要因となる異物等を除去すること。

KF KFケミカル株式会社
KF Chemicals, Ltd.

■ 本 社 (土木・建築事業部)
〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング 9F
TEL:03-6629-9033 FAX:03-6629-9023
<http://www.k-fine.co.jp/>

特約店

Merit of KF Sealtect SP Sheet Method

KFシーラテクト SPシート工法のメリット



老朽化した透光板に
塗装するだけで

機能回復

透光板 機能回復 RESTORATION OF TRANSLUCENT PLATE FUNCTION

KFシーラテクトSPシート工法は、塗料と繊維シートを施工するだけで、老朽化した透光板の耐衝撃機能を回復させ低コストでメンテナンスを実施することが出来ます。

透光板 美観回復 RESTORATION OF TRANSLUCENT PLATE FINE VIEW

黄変した透光板に施工することで透明度を回復させ美観を向上させることが出来ます。(シート無しの場合)

1成分タイプ 1-INGREDIENT

「KFシーラテクトSPコート」は1成分タイプなので、混合不足による硬化不良がなく、塗膜性能が安定しています。

施工箇所によって応用可 APPLIED TO CONSTRUCTION AREA

車両が近接する部分はシート有で耐衝撃性を付与、車両が接触する危険のない箇所はシート無しで美観重視に施工といった運用が可能です。



ポリカーボネート板への
付着に特化した

独自開発した 樹脂を採用

SPシート工法に用いる材料 Materials

1液湿気硬化型ポリウレタ樹脂

KFシーラテクトSPコート

消防法危険物第4類第二石油類

ポリカーボネートとの付着が良好な主材

荷姿	15kg/缶
標準塗布量	1層目0.5kg/m ² 、2層目0.7kg/m ²



KFシーラテクトSPコートの特長

FEA TURE 1	1液タイプで混合の必要がない	FEA TURE 2	乾燥時間が短く一日で完工可能
FEA TURE 3	長期に渡り塗膜の変色がない高耐候性塗料	FEA TURE 4	ポリカーボネートとの接着性が良好で下塗り材が不要

KFシーラテクトSPコートの乾燥性

塗料温度	指触乾燥 (代表値)	硬化乾燥 (代表値)
5℃	2時間	8時間
23℃	1時間	3時間
35℃	40分	2時間

使用上の注意

- ⚠ 使用後は必ず密閉し水分混入の無いように保管してください。
- ⚠ 使用した器具類は直ちにシンナー洗浄してください。
- ⚠ 放置すると硬化し洗浄が困難になります。

強化繊維シート

専用ポリエステルシート

繊維が細かく編み込まれた強靱なシート材

荷姿	幅1010mm×50m
標準塗布量	透光板の形状に合わせて使用



専用ポリエステルシートの特長

透光板の耐衝撃性を回復させ飛散防止機能を発揮

性能

試験項目	試験値	試験方法
耐衝撃性	300kg 鉄球試験 5供試体で 透光部材の飛散防止率99%以上 透光部材の破片最大重量1.5g以下	NEXCO 試験法 902-2017準用
付着性試験	標準状態 促進耐候試験後 (SWOM 2500 時間)	JIS Z 9117 JIS K 7350-4

首都高速道路(株) 附属施設物設計施工要領 第4編 [遮音壁編] 既設透光板の飛散・落下対策

耐衝撃性試験状況



無対策



SPシート施工後



試験前



試験後

KF Sealtect SP Sheet Method

